

立命館大学技術士会 第 12 回総会【総会挨拶】

立命館大学技術士会会長の土屋でございます。第 12 回総会に先立ちまして、ご挨拶申し上げます。

昨年は、未だかつて経験したことのない新型コロナ感染の世界的な流行に翻弄された 1 年でした。社会・経済環境は激変し、それに伴い今まで遅々として進まなかった「働き方改革」が新型コロナ禍に背中を押された形でワークスタイルにも急速な変化が起きています。皆様方の会社においても、テレワークや時差出勤など、感染リスクに十分配慮しながら多様な働き方で業務にあたっておられることと思います。

当技術士会の活動においても、技術士受験支援の講習会は、3 月の第 1 回ガイダンスの顔合わせ後は、受講者個々にメールで指導を行っているところであり、6 月初旬に大学で行った「目指せ技術士！」の講義は Web 授業で実施するなど、工夫をしながら活動を継続しているところです。

昨年度の総会挨拶で私は、「支障を来し仕方なく Web に切り替えて」というような御説明したのを覚えております。本日のように一同が会することの重要性を意識しつつ、これからは、With コロナにおけるワークスタイル改革に当会としても取り組んでいくことになるかと考えております。

本日は、このようなコロナ禍での大学での取り組み状況等のご報告と、今後の活動予定等の提案を行っております。どうか忌憚のないご意見をいただくとともに議事の円滑な進行にご協力いただきますようお願いしまして、開催のご挨拶とさせていただきます。